



5月の巻頭文 「教職（56年）を終えて」

また明日へ向かって！歩いてゆきたい。

永留弘之

昭和39年4月、大根占町立（現：錦江町）大根占小学校を振り出しに、小学校8校、中学校（教頭）1校、計9校に於いて、定年（平成12年）まで36年間勤務してきました。

初任校から4校目までは、全教科を教える学級担任として子ども達に関わりました。

その後、5校目（川内小）から現職最後の学校（八幡小）まで「音楽専科」として勤務しました。

平常の授業以外に、部活動として「合唱部」及び「吹奏楽部」の指導にも取り組み、これらの活動は音楽会、運動会等の学校行事での演奏の機会が多く、特に「吹奏楽部」は、入学式、卒業式等での演奏もあり、その練習や諸準備のために多忙でした。

「合唱部」・「吹奏楽部」共に学校外の各種演奏会、県内外でのコンクールに向けて、土・日曜日など終日、子ども達と汗を流し練習に取り組み、その結果に悲喜こもごもの経験をしたことも思い出に残ります。

定年退職後、期限付き教諭として鹿児島市内4校で勤務、その後、鹿児島大学教育学部附属小学校「音楽科非常勤講師」として要請を受け、平成16年から令和4年3月まで、17年間勤務しました。

附属小学校には昭和47年から昭和52年まで6年間勤務したことがあるので、通算23年間過ごしたことになります。

この長期に渡る附属小学校での経験は、私の音楽教育指導を中心に小学校の教育全般のあり方に多くの示唆を受けました。

定年後、私の所属する学校の勤務と平行しながら、以下の県内外の諸大学の非常勤講師として学生に講義する機会を得たことは、自分の研究を深めると共に、若い学生と交流できた貴重な経験でもありました。

- 「佐賀大学文化教育学部」 平成12年～平成13年
- 「鹿児島大学教育学部音楽科」 平成20年～平成21年
- 「鹿児島川内純心女子大学」 平成20年～令和元年

「鹿児島大県音楽教育連盟理事長」平成6年～平成12年、

「九州音楽教育研究会総務局長」平成6年～平成12年、

「鹿児島コンピュータミュージック研究サークルFDの会代表」平成9年～令和2年、

「九州ピュータミュージックテクノロジー教育セミナー事務局長」平成20年～令和元年k1、

などの勤務外の役職を通して、鹿児島県内の音楽関係の先生方や九州各県の小・中・高・大学の先生方と音楽教育研究について話し合ったり、楽しく交流し合ったりできたことも有意義でした。

さて、本年3月26日、子どもたちや学校職員との辞任式を終え、3月末をもって退職し、4月から第2の人生スタート・・・しばらくは放心状態で自宅での生活を過ごしていました。すると、4月第2週の初めに付属小学校から「土曜日の部活指導のサポートをして欲しい」との要請を受けました。



勿論、時間が自由に使える私にとっては断る理由もないので承諾しました。

「合唱部」・「吹奏楽部」の担当者からは、本年度のコンクールの演奏曲の練習音声データをコンピュータで作って欲しいとの要請もあり、早速、取りかかることにしました。

「合唱部」はNHK 全国学校合唱コンクール（8月2日県予選）、「吹奏楽部」は九州吹奏楽コンクール（7月28日県予選）です。「合唱部」は合唱コンクール課題曲「とどいてますか」（作曲：新実英徳）、曲の構成、ピアノ伴奏等、過去のコンクール課題曲と比べ難易度が非常に高く、1週間ほどで、やっと完成させました。

「吹奏楽部」はコンクール演奏曲「雲海の詩」（作曲：高橋弘樹）、スコア（指揮者用楽譜）70ページ（60小節）、楽器数20、演奏時間7分30秒・・・の膨大な内容の曲で小学校の子どもたちにとっては、かなり難易度の高い曲です。

コンピュータでの作成に2週間位を要し4月23日に完成しました。

ところで、皆さん！ 「雲海」・・・どこかで聞いたことはありませんか・・・

。九州で2番目に大きい川内川の流域で発生した雲海（霧）が強風を伴いながら川に沿って東シナ海に流れ込む世界的な自然現象、日本で3例しかない貴重な気象現象で、「川内川あらし」と言われています。

作曲者は、「雲海」をイメージして作曲したそうです。

附属小学校吹奏楽部は5月20日、21日の二日間、霧島での合宿練習の折、この「雲海の詩」に取り組み、私も指導者の一人として参加することになっています。

合宿での指導の私の役割は、作成したコンピュータデータを活用して指導することと「雲海の詩」のイメージをパワーポイントを使って子どもたちに話しをすることです。

そこで、連休の初日（5月3日）「川内川あらし」のビュースポットと言われている川内市「寺山いこいの広場」・「せんだい宇宙館」に車で行って来ました。

川内市には、川内小（4年）、隈之城小（6年）計10年間を過ごし、当時の子どもたちと「自然の家」に行った場所でもあったので懐かしいでした。

案内の係の方に、「雲海」の写真や資料を見せて頂いたり、「川内川あらし」を実際に見られた感想などを聞かせて頂いたりしたので、具体的な指導の参考になりそうだと思います。

上記のように、平日は二つの「部活動」の指導資料作成、土曜日は、子どもたちの練習の指導・・・このパターンが、ここしばらくは続きそうです。

皆さんは座りっぱなしで仕事をしたり、ダイヤモンド？をしたりしていませんか??・・・



私は、コンピュータでデータを作成する時、ほとんどの時間を立ったままで行っています。

このような姿勢で行う業務を「スタンディングワーク」と言われていることは、ご存じかと思いますが、健康のためには非常に良いそうですよ。

先日、八期オンラインで、私の退職に寄せて下さった木場君のメッセージで思い出した「クワイ河マーチ」を、口笛を吹きながら今日も、ワーキングをしたり、「スタンディングワーク」で資料作りなどをしたりして過ごしています。

まだ、今、始まったばかりの第2の人生、すでにご経験されている八期諸兄にご指導頂きながらこれから、明日に向かって歩いて行きたいと思います。

付属小勤務中の2009年の思い出です。

(追)2009年の11月19日から2週間、編集人 大石と中国の湖南省と江西省を研修旅行をしました。

長沙の日本語学校で学生たちに日本の歌の指導をしました。

その時の動画シーンと、彼が始良の？協会でリサイタルをした時の YouTube 動画を紹介したいと思います。

<https://youtu.be/5KEwtleFaTg>

上をクリックしてください。中国の学校での授業風景です。

以下コメント

・・・夢中の中国回憶（中国ぶらり旅）はこの前に3回ほどの長い旅をしました。今回、ちょっと4年ほど飛んで2009年11月に親友の小学校音楽教師・永留先生を相棒に長沙市での大きな芸能イベントのついでに江西省の南昌を起点に廬山・三清山（ともに世界遺産）を訪れました。着いた翌日、さっそく永留先生は教室に生徒に音楽コーラスを教えたいとの希望され学院院長の快諾を得られて実現しました。その時の様子を観ていただきます。永留先生は旅の終りの前の日にも（後半シーン）再度、学院を訪れ学生さんたちと授業をしました。観ていて羨ましい風景でした。次回はついでですから江西省（景德鎮なども）の旅を2シリーズほど作成します。

○<https://youtu.be/1qd8ztKtdiY>

上はリサイタル風景です。タイトルは「永留弘之の世界で一番しあわせな音楽会」



左は日本語学校の生徒たちと、右は授業風景

ここから『61回八期オンライン通信』の本文のはじまりです。

編集長挨拶はカット

○5月1日 大石発5月1日

先に送った『花火大会 2022』YouTube 動画は間違いでした。短すぎ・・・

こちらが正しいです。ごゆっくりお楽しみください。

動画リンク

<https://youtu.be/sLMmRDLL0ys>

昨夜・2022年4月30日(土)鹿兒島にある「マリポートかごしま」にて花火と音楽を組み合わせた「桜島と芸術花火2022」がありました。桜島を背景に色とりどりの1万③000発が夜空を彩った(南日本新聞) クラシックや洋楽、邦楽などの名曲に乗せ、全国から集まった花火業者が1時間打ち上げた。(5月1日南日本新聞より)

--

添付ファイル エリア

[YouTube 動画『日本で一番早い花火大会2022かごしま』をプレビュー](#)

○

絶好のポジションでの花火見物 いいですね



三脚を据えて、室内からの鑑賞でしょうか？

打ち上げ花火も昔とはずいぶんと変わりましたね
マリレポートがどんなところか、想像もつきませ

ん。

昔、小学生か中学の頃 鴨池あたりの防波堤の上に座って
みたことがありました。

最後に、山形屋であったかと思いますが、スポンサー名が
入った仕掛け花火、ナイヤガラの滝がありました。

=====

西山 和宏

=====

○大石さん

良い ポジションからの撮影 鹿児島マリレポートでの 打ち上げ花火



5分間 満喫できた感じがします。

花火は 現地へ行くより こうして 写していただいたものを見るのが
ゆったりして 見るのが 良いですね。

有難うございました。

木場 祥雄

○5月1日 マーコより

煙突の事ですが、桜🌸の

写真のメール送って 南郷くんが 貴方にメールの意味がわからないと言った時は、初めの頃だと思います。あの写真送った日



貴方がジムに行くと言ったので写真見せるかなと思いました！意味がわからないみたいに言ってきたので

あれだけ説明しても解らないとは 理解しにくいです

入院先で長く電話した事も かたちだけでも見舞いの品も忘れ、暫くぶりの

電話で「自分は病気持ちで」と言われた時には

この人他にも病気なのかと

ビックリしました。こんな事もあり まあ昔の様では

無いでしょうけど・・・

あれだけ読んでも 解らないなら、もうホッておきます。たぶん初めに 言った言葉だと思います！

花火大会の名前なんかどうでも 私には良い事です

差し替え何て 私には出来ませんしね

そういう事だけを言うてくるのが 理解できません

m(_ _)m

○5月2日 久しぶりに「かごしま見聞記」高岡筋



戦国島津の核女（造語）亀寿の軌跡

久保の若くしての死去…が亀寿の、そして薩摩、島津家の分岐点と、思うけどどんなでしょう？

-



-○家久が家康に秀忠の次男を養子に欲しいと願ったことは
島津と徳川は良好な関係にあったと思われる



亀寿はそれまで、家久が側室を持つことを容認しなかった。
家康から側室を持つと言われて、ようやく側室を
持つようになった。それでも現れた3人の中から
亀寿が義久の血筋を守るための適任者を選んだ。

「幕末の大奥」の著者畑尚子によると
「女三界に家無し」離婚は男性から一方的に
「三下り半」が渡された
といったような女性像は最近の研究で
見直されているそうです。

亀寿も男性の言いなりになるだけの女性ではなかったようです
家や血筋を守る決心は男性に劣るものではなかった。

=====西山 和宏=====

○5月2日

島津家の子女には、先日ブログに書いた重豪(しげひで)の三女・広大院(茂姫)みたいに徳川一族の家斉(いえなり)に
嫁ぎ、その家斉が後に第10代将軍・家治の世継ぎに迎えられ第11代将軍となり、御台所(みだいどころ)と
なったことや



篤姫みたいに第13代将軍の御台所となり、波乱の中にもその任を全うするなど成功した子女もいる。

しかし、ここに書かれた「亀寿」は島津家の子女の中でも私の知る限りでは一番波乱万丈の人生をおくったのではないかと
思う。

島津家中興の祖と言われた日新公(じっしんこう)を曾祖父に、貴久を祖父に父・義久の3女として生をうけたものの、上
2人の姉は早々に分家に嫁ぎ、残された亀寿が次期当主たる人物に関わらなければならないという運命を託されること
になる。そして、ここにあるように義久の弟・義弘の嫡男・久保(ひさやす)(従兄弟)に嫁ぐのだが、久保が朝鮮の役に出
征中、病死してしまう。

亀寿は後継問題も絡み、今度は久保の弟・家久(忠恒)と再婚する。しかし、それはうまく行かず、子供もできない。
困った家久は大御所・徳川家康に頼り側室を持つように言わせて、一気に3人もの側室を持つ。その中の一人が血筋の
慶安夫人だったことから一件落着となり、のちの19代当主で2代目藩主の光久が誕生する。

亀寿は鹿児島では何よりも知られているのが、鹿児島市立美術館の庭園にある「持明院様」(じめさあ)の石像である。
昭和4年(1929)元々鹿児島市役所の敷地であったこの場所で発見されたという。

この「かごしま街道見聞記」の作者・桐野作人氏は現在の清水中学校のある稲荷町にあった「大乘院」にあった「白地
蔵」ではないかと言っている。その白に因んで現在も年一回、市役所の女子職員によって化粧を施されているのも有名
な話である。

ここで島津家の側室の話題を少しだけ触れたいと思う。

そもそも島津家は「側室は NG!」だったという。

家久以前、上記日新公だけは例外で、薩州家重久の娘・御東を正室に迎え、2男3女を得たが、一人の側室上本貞時の
娘(大仁、桑御前?)が1男一女を生んでいる。

義久、義弘も再婚はしているが、側室の影はみえないという。

家久(忠恒)は家康からお墨付きをもらって以来、堰を切ったように7人とも8人とも言われる側室を持ち、継室となった慶安夫人と側室の間に33人の子供をなしている。

また、後の重豪も妻妾との間に男13人、女13人。合計26人の子供をなしている。89歳まで生きて元気なものです。

隈元達雄

2022年5月2日(月) 14:40

○大石アンサー

長い文章、ご苦労様です。



西山コメントを噛み砕いて、詳しく説明(わかりやすく)してもらいありがとう😊二者並ぶとコントラストが面白い。

文章にミスもなく完璧。あとはぼくが写真など大小文中にレイアウトすれば完成。

まず白塗りの(じめさあ)画像探したら次は、何だろう…

『……の中国スケッチ』が始まったので大石も頭の中が混み合っています。

今、3作目『貴州省はどんなところ?』の資料集めています。動画作成は映画🎬ディレクター(演出??)みたいなものでも面白い👍です。

○流石。クマタツさん 筆が躍るいい感じ



長田中が美術館にあった頃、石に彫られた亀寿の顔
醜女ゆえに化粧が欠かせない、化粧をしてあげないと
祟るとか大変なことになると聞いたような気がします

家久が家康に秀忠の次男を養子にと願ったのは
断られることを承知の上であった。

長男にもしものことがあったときの控えとして
次男を養子に出すことはない。

秀忠の御台所 お江(おごう、お市の方の娘、美女)は
秀忠に側室を持つことを許さなかったため、男の子は少なかった。
養子に出すほど男の子がいないため断られ、側室を持つとの
言質を家康から得たのは、家康の家久への思い遣りであったろう。

養子に出されなかった次男忠長は、春日局が竹千代(家光)を
跡継ぎにと家康に直訴していなかったら3代将軍になっていたかもしれない人である。

忠長(駿河大納言)は、28歳で切腹を強いられるという哀れな末路を辿った。
重豪は、大名は借金で潰されることないが後継ぎがいないと潰されると言って
確か、70代で2人設けた。

しかし、幕末に活躍できた薩摩藩の財政立て直しをはじめ、斉彬に与えた影響は大きい。
西郷隆盛、福沢諭吉、勝海舟などは、間接的に重豪の影響を受けている。

薩摩で、義久が武の巨人なら、重豪は文の巨人であろう。

=====西山 和宏=====

〇5月3日

今日は憲法記念日



南風録

国が戦前戦中に示した入口
ーガンは、国民を戦争に誘導
する道具だった。『傑作』を
集めた里中哲彦著「黙って働
き 笑って納税」を読むと背
筋が寒くなる▼日本が国際連盟を脱退
した1933年には「権利は捨てても
義務は捨てるな」が掲げられた。太平
洋戦争前年の40年は「儲けることより
奉仕の心」、開戦年には「まだまだ足
りない辛抱努力」という標語も生まれ
た▼これらはコロナ下の現在、さまざ
まな制限が続く私たちの暮らしにも重
なうて聞こえる。感染が2年を超え、
本来なら「お願い」のはずの自粛要請
を「命令」と捉える人は多いのではな
かろうか。権利が脅かされると感じる
人もおられよう▼国の立場も分からな
くはない。個人の自由を阻害しないよ
うにと当初は、従来の法律で乗り切る
うとした。だが収束は見通せず昨年、
法改正に踏み切り、実効性を高めるた
めに罰則を設けた。「人権」と「公共
の福祉」のバランスという憲法の難問
もあぶり出した感染症である▼ロシア
のウクライナ侵攻を憲法論議につなげ
る動きもある。軍事圧力を強める近隣
諸国を念頭に置き、憲法の縛りを緩め
ようとする話が聞こえるのは気掛かり
だ▼42年に登場したスローガンは「見
ても話すな聞いても言ふな」。言論の
自由を封じるそんな時代に逆戻りして
ない。きょうは憲法記念日。過
び未来を考えたい一日である。

《 2022・5・3(火) 》

〇大石さん

メールありがとうございます。



今日は 憲法記念日 タイムリーな 南風録 あなたの言われるように
最後の2行を よく噛みしめたいと思います。
木場 祥雄

〇憲法の草分け、マグナカルタは王の権限を制約したものであった。



政府が憲法に制約されるのを嫌がるのは本末転倒
政府の行動に枠をはめてこそ憲法と言える。

西山 和宏

ここから4月末日に戻り、それから5月3日へ続きます。

摩崖仏についての意見交換会

〇鹿児島県の磨崖仏のことが新聞に掲載されたのでブログに書いてみました。

よければコメントも読んでみてください。

なお、文中に「同期生の息子さんの歯科医」というのは、3組の小森さんの息子さんです。

私と同じ町内にあって予約でしか見てもらえないくらい患者さんが多いです。 隈元達雄

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/>

ところで拙ブログの関係で「鹿児島県の磨崖仏」の記事は下記をクリックするように訂正ください。

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202204290000/>

〇磨崖仏の難を逃れて、よくぞ これほどたくさん残ったものです

それを回れることは、よい供養になることと思います



西山 和宏

○隈元氏の磨崖仏研究のブログ拝見しました。

隈元くんと一緒に史跡巡りをしていて突然「ちょっと…を観てくるからゴメン先に行つてて」が多いので、マニアックな墓地ファンある事は知っていたけど、ブログを見ると彼にはそういうそっち方面のお仲間がいることがわかります。



隈元くんのブログは付録(コメント欄)を読まない面白さ半分ですね。

八期オンラインの皆さんもトークやりとりも楽しいけど…こちらの方もオススメです♪♪ ケイジ

○西山さん 大石くん 皆さん



コメントやメールありがとうございます。

もの好きが高じてブログなどやっています。

島津・西郷を中心とする薩摩の歴史も面白いのですが、歴史的な石造物や磨崖仏などにも惹かれて、10数年になります。

まだまだ回りきれない史跡が限りなくあるのですが、ボチボチ巡っています。 隈元達雄

○隈元さん

ゆっくり あなたの 磨崖仏についてのブログ 読ませていただきました。



まあ、いろいろな 趣味を持っておられ びっくりしています。

鹿児島県下にはっきりしているだけで 61か所とか 一人で ゆっくりと

磨崖仏を観ることも 世間の雑事を忘れ 無の境地に入ることが出来るように

思われますが…いかがですか？

ウェブサイトで 鹿児島県下の "磨崖仏"のことを 見る機会を持って

見聞を広めることが出来ました。有難うございました

これも あなたの御蔭かと思えます。

木場 祥雄

5月3日○木場さん

拙ブログ読んでいただきありがとうございます。

私が歴史散歩と称して鹿児島市を中心に史跡やそこにある石造物などに興味を持ち始めたのは2011年の9月頃からです。



ブログ上に歴史ものを書き始めたのが、その頃になっています。それから数えてもう10年ちょっとということになります。

もともと歴史には興味はあったのですが、やっと自分の時間を持ち始めてそういう流れになって行ったのでしょうね、今思えばです。

磨崖仏があるような場所は車で行ったとしても、車を置いてから山の中に入り、悪路や坂に行くので大変です。

それでも、今回のリストを見てまたいろいろ訪ねたいと思っています。

昼なお暗く、人とも出会わない場所が多くときには薄気味悪い気持ちになることもあります。

そういう中で一番気味悪かったのは、谷山にある「清泉寺跡」の磨崖仏や石造物を見に行つたときです。

ここにはもう一人では行きたくありません。

その「清泉寺磨崖仏を訪ねる」ブログは下をクリックすると見ることが出来ます。

2015年3月18日(その一) 3月21日(その二) 3月22日(その三) と3回に渡って書いています。 隈元

=https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201503180000/

ところで拙ブログの関係で「鹿児島県の磨崖仏」の記事は下記をクリックするように訂正ください。

https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202204290000/

〇5月3日大石

八期オンラインはこのところ賑やかでこれこそ『ぼくらの黄金週間』です。



二つ三つのテーマが、絡み合っているようです。自分は『中国スケッチ③』に集中しています。 大石
ちよっとしたら休憩します。

2022年5月3日(火) 15:06 隈元達雄

〇RE: かごしま街道見聞記 保科正之のこと

〇島津家久が徳川家康に、秀忠の次男を養子に貰い受けたいと願った



との話から、

5月の端午の節句というときでもあり、保科正之のことが思い浮かんだ。

5月の端午の節句の頃になると、講談では保科正之の「出世葵」が語られるものである。

保科正之は、異母兄の徳川家光から重用され、高遠3万石、山形20万石、

会津28万石へと加増されたことで「出世葵」といわれる。正之はそれに値する人で善政を行った。

端午の節句、江戸神田で、鯉のぼりをあげ、軒先に葵の紋を入れた提灯が掲げられていた。それを町役人がとがめた。その町家には男の子とその母親が住んでいた。母親を問いただすと、実はと言って、徳川秀忠の御落胤の証拠の品、短刀と書付を出してきた。



男の子は幸松（ゆきまつ）と名付けられていた。秀忠の御落胤であることが公になると、秀忠の御台所「お江」に抹殺されるおそれがある。

「お江」は22歳で、15歳の秀忠と3度目の結婚。家光、忠長の2男と5女をもうけた。「お江」は、嫉妬深く側室を認めなかった。居城があった名古屋では、築城工事に来た加藤清正などのクレームにより、ようやく中村の遊郭が設けられたほどであった。

幸松の母は秀忠の乳母の侍女「静」。江戸城内での出産が許されない「静」は武田信玄の次女「見性院；けんしょういん」に預けられた。先の町家の鯉のぼりの話とは矛盾するが、そこは講談で話を面白く筋立てまでのこと。

幸松のことが「お江」に知れ、引き渡しを求められたが、殺されるおそれがあるので、「見性院」は拒否した。家康は武勇に優れた武田一門を庇護しており、「見性院」は500石を拝領し江戸城内に住んでいたこともあったので、「お江」に対抗することが可能だったのだろう。「静」は武田家家臣の娘であった。「静」が側室として認められるのは、秀忠の死後であった。

幸松は「見性院」の計らいで、旧武田家家臣の信州高遠藩藩主保科正之に託され、その子として養育され後に、高遠藩藩主になる。幸松は高遠では母の静とともに暮らぶことができた。

寛永13年のある日、3代将軍家光は目黒に鷹狩に出掛け、成就院という荒れた寺で住職に水を一杯所望した。家光が寺の襖絵の立派さについて尋ねると、これは高遠の保科様から頂いたものだと言った。相手が将軍家光だとも知らずに、住職は、保科様は実は現在の将軍様の異母弟であるとも言った。初めて聞かされ家光は驚いたが、城に戻って事情を知る家臣に確認して事実を知った。以後、以後、正之と親しく交わり取り立て助言を求めた。家光は正之に「徳川」の名乗りを勧めたが、保科家への恩を大切に辞退した。慶安4年、家光が48歳で亡くなると、正之はまだ幼い4代将軍家綱の後見役になり、この後の徳川家の文治政治の礎を築いたという。

保科正之、これほど数奇な運命を辿り、善政を行った徳川家の人は少ない。正之が遺した徳川家の恩を大切にという家訓が、幕末、会津若松鶴ヶ城の徹底抗戦の悲劇を招くことになった。

=====

西山 和宏

=====



興味あることが書かれている

家久が家康に秀忠の次男を養子に欲しいと願ったことは
島津と徳川は良好な関係にあったと思われる

亀寿はそれまで、家久が側室を持つことを容認しなかった。

家康から側室を持てと言われて、ようやく側室を持てるようになった。それでも現れた3人の中から
亀寿が義久の血筋を守るための適任者を選んだ。

「幕末の大奥」の著者畑尚子によると「女三界に家無し」離婚は男性から一方的に
「三下り半」が渡された

といったような女性像は最近の研究で見直されているそうです。

亀寿も男性の言いなりになるだけの女性ではなかったようです
家や血筋を守る決心は男性に劣るものではなかった。

=====

西山 和宏

=====



○ 亀寿の事、確かに、波乱に満ちた生涯の女性ですね？！

再度の結婚など、およそ、島津宗本家の「都合」で、波乱万丈な生涯を送っています。

篤姫だって、あのような斉彬の野望(将軍家、徳川家の家定への嫁入り)に、翻弄された生涯でありました
ね？！

側室といえば、島津4兄弟の末っ子の島津家久(佐土原城主、永吉島津家初代領主)も側室の子です。

武家社会においては、出産した子供が男であれば、誰も当主の子供として、産んだ女性が正室でなくても、当「家」の「男子」として、

平等に育てることが常識となっており、それらの中から、優れた後継者を「選抜」されることが、武家社会の「決まり」であるといわれています。

2022, 5, 3、 本田「哲郎

○動画リンク

<https://youtu.be/LZvMwm0suus>

大石ケイジの中国スケッチ③YouTube 動画にアップしました。



やはりコメント(テロップ)が読みずらいです。

デバイス(パソコン・テレビ・スマホなど)で観るとき文章箇所は一時ストップを押して読んでから、次に進むといいです。

添付ファイル エリア

○YouTube 動画 大石ケイジの中国スケッチ③貴陽・黄果樹大瀑布・織金洞 をプレビュー



○大石さん

貴州省 黄果樹大瀑布、織金洞 の中国スケッチ見せてもらいました。



滝も素晴らしい景色ですが 織金洞の鍾乳洞もすばらしい景観ですね！
鍾乳石が1cm 伸びるのに約70年、石筍は倍の約130年かかるようで
気の遠くなるような話です。素晴らしい見物されておられます。

次回が楽しみです。

木場 祥雄

○ありがとうございます。



木場さん！いつも丁寧な感想くれてありがとう作り甲斐があります。

次回はがらっと変えて福建省の土楼客家を作ってみようかと思えます。湖南省の武陵源(張家界)かどちらかにします。

○大石くん

連休に関係のない我々老人たちは今朝も集まって定例のグラウンド・ゴルフでした。



ホールインワンが1本出ました。

その後、先日の「亀寿」の新聞記事にいろいろ書きましたが、それをまとめてブログにしたり、メール返信をしたりして、この時間になってしまいました。

そして、今日の大石くんの youtube を見ました。

最初のビル群は長沙市ですよ。だとすれば、今まで私が思っていた印象と違って凄く近代的な建物群に驚きました。木場さんの言うように黄果樹大瀑布も織金洞鍾乳洞も素晴らしいです。これらも他所とは違ってスケールが大きいですね。

それと遠慮なくいわせてもらえば、大石くんが書いているようにテロップが見にくいことはないのですが、一枚一枚の写真の動きが早すぎてテロップを読み終わる前に終わってしまうことがあります。

止めて見ると、肝心の文字の部分に「次の動画」の宣伝が出てしまってテロップが隠れて読めません。やはり写真送りをゆっくりした方がいいのかなあ。

一工夫があれば、もう少し見る方も落ち着いて見れる気がします。

隈元達雄

○華山 凄いですね



上り下りの高低差が随分あり怖そうですが、
中国人は平気で楽しんでいる感じでしょうか？
万里の頂上も八達嶺あたりはさほど急ではないが
どこだか別の場所でいったときには

四つん這いになって少し、下りは転がるのではないかと心配しました。

中国人に溶け込んで仲良しになったとは素晴らしいですね

きっと、中国の空港に降り立って時には
なにやらホットした感じがしていたのではないのでしょうか！

中国人から騙されたと思って行ってみなさいとは

中国人がそのような表現をすることは意外でした。

華山の旅、素晴らしいものでした。

=====西山 和宏

ありがとうございます。



いつも丁寧な感想くれて嬉しい😊デス、次は2週間ほどの休みをとって北の内モンゴからぐっと南の厦門(福建省)まで周った時のスケッチ④にします。

土楼客家は世界遺産登録前で観光客も殆んどなくゆっくり巡れました。

丸い輪のような家が連なります。

孫文も鄧小平、李登輝(台湾)みな客家(ハッカ)デス。でも客家は少数民族ではありません。純粋の漢族です。 お楽しみに。

○今日の南日本新聞の「ひろば」欄の投稿に目が留まりました。



一つは、私のブログのコメント欄にコメントをくれる yokota115 さんの「軍事基地で得るもの失うもの」

あと一つは「鹿児島島の磨崖仏」の中の「清水磨崖仏」のことです。

添付しますのでご覧ください。 隈元達雄

○情報ありがとうございます。

ぼくも今日のひろば「運航に支障のある野鳥…」気になる文章で、2回ほど読み返しました。「なるほど…」と思いながら。



磨崖仏の方は隈元くんの顔が浮かびながら、さっと読み流してしまった。

今夜は木場さんから届いたたくさんの書物に、明日から又読み出があるなあ...なかなかヒマはないようだ。

旅にも行きたいし...

○5月4日

隈元さん

南日本新聞 “ひろば” 記事読みました。



先日 磨崖仏 ブログ 関連で 南九州市のミュージアムで「磨崖仏から拓本が目を引く』 もう一つの記事「馬毛島基地」のこと 種子島の方々が反対されていたようですが 基地建設の方向で 進んでいるようですね? ロシア→ウクライナ侵攻 で 拍車がかかるのでは・・・と思われまます。気になりました。

木場 祥雄



○馬毛島基地は長年の懸案として進めてきたもののようです。

国防について、何か隠しながら、言い訳をしながら進めるから納得がいかない、協力を得られないので

あろう。

憲法記念日に際して、憲法改正だというだけで

後はそれに必要な議員数をどうそろえるかの話になってしまう。

昨年10月、ロシアと中国の艦船10隻が津軽海峡を通り太平洋で共同訓練を行った。

今年2月、ウクライナ侵攻前には、ロシアの駆逐艦、フリゲート艦、砕氷船、揚陸艦など艦船24隻が、日本海とオホーツク海南部で活動した。

いずれの行動も、ウクライナに侵攻したら、守りが手薄になったと見て日本が北方領土の奪還にきたときを想定しての行動であつたらう。

中立国スイスの覚悟

○一言で「永世中立国」というのも言葉では言えても難しい問題がたくさんありますね。そうなると当然、日米安保条約は



無用のものとして破棄しないと世界が「永世中立国」とは認めないでしょうし、自国の防衛問題をどうするか、



いろいろな問題が出てきます。太平洋戦争で300万人もの犠牲者を出し、原爆を2発も食らったのに、それを忘れてしまったような現在の日本人の平和ボケの状態では、難しいです。

大体21世紀にもなってロシアがウクライナを侵攻するというのが一番の原因ですが、改めて日本のあり方を考えてみたいと思います。 隈元達雄

○今朝の新聞にスイスの「民間防衛」のことが載っていました。

「治にいて乱を忘れず」の感あり。



スイスは徴兵制度で男子は兵役の義務があり、女性は志願
現役・予備役を合わせると人口の約10%、日本の自衛隊よりも多い

バチカンの衛兵がスイスの軍人であることは、よく知られています。

その昔、バチカンはその時々必要に応じて傭兵を使っていたが、

16世紀初め、常備の衛兵にするために、

当時、ヨーロッパの傭兵の中では無類の強さで知られ、

戦いになれば最も戦死率が高いスイス傭兵を採用し、

それが今日まで続いている。

新兵の入隊式は、毎年、ローマ略奪のあった5月6日にバチカンのパウロ6世記念ホールで執り行われている。

2022.5.6

春秋

核兵器の使用や第3次世界大戦。何十年も仮定の底に沈めてきた言葉を嫌々見詰め直さねばならない仕儀となった。何かの参考になればと手に取ったのが、スイス政府発行の指南本「民間防衛」(邦訳版、原書房)である。同

国は2世紀前から永世中立をうたってきた。▼他国を絶対に侵略しないし、他国からの侵略も決して許さない。それでも方が一、戦火に巻き込まれたとき、国民一人一人が取るべき対処法が極めて具体的に記される。爆撃で倒壊した建物や瓦礫への近づき方、下敷きになった人の救助・運搬、化学兵器や核による攻撃までも想定し、防護と避難の方法を指示している。

▼冷戦下の1969年、全世界に配布されたという。精緻なシミュレーションが描く戦争の様相はぞっとするほど現代の世界と似る。「弾着のにぶい音がして、夜の空気が震動する／あちこちで避難所は直撃弾の下に崩れていく。ある地下室は全滅した。これが戦争の現実だ。生きようと思えば戦わなくてはならない」。▼たとえ敗れて占領されたとしても終わりはない。最終章ではレジスタンス(抵抗運動)の心得を説く。「勇気を失うな。絶望にとらわれてはならない」。同時に「黙って好機を待て／一人として国民の中から無駄に死ぬ者を出してはならない」。読みながら自由を守るべく今この瞬間も必死に闘う人々の姿を思い描いた。

○5月8日 第1回維新顕彰祭



<https://youtu.be/JZgpcKpLEr4>

○宰者のひとりから勧められて参加予定していた大久保利通「第一回維新先覚者顕彰祭」のことが新聞に掲載されています。古市くんがいたら飛んで参加してるかも、と思う。

○時間ありました。まあいろいろありました。

太鼓、詩吟、神事に講演4名。子供たちの詩吟や朗読と。原口泉先生や吉野正二郎さんの話...

編集していいのが出来たら送ります。

○大久保としみつの人物像についてはほとんどの県民は余り興味がなく西郷さんの影に隠れていたのが正直なところでしたが



南日本新聞の時論を読んで改めて大久保としみつという人物像が浮かび上がったのではないのでしょうか？しっかりした歴史教育をこの際してもらいたと思います。



○ほんとに盛たくさんの会でしたね。

出演者も5歳の子供から男女白髪のおんじよに至るまで大変バリエーションの富んだもので大掛かりなものに驚きました。

内容も照国神社の のりと？ に始まり出水太鼓集団・・・事務局長の宮下さんの々まで盛たくさんでしたね。

中でも山城洋一(山城南僕)さんはお孫さん？ まで引き連れて面目躍如でしたね。

また山城さんの「二官橋珈琲院」に行って、美味しいぜんざいを食べたくなりました。

隈元達雄

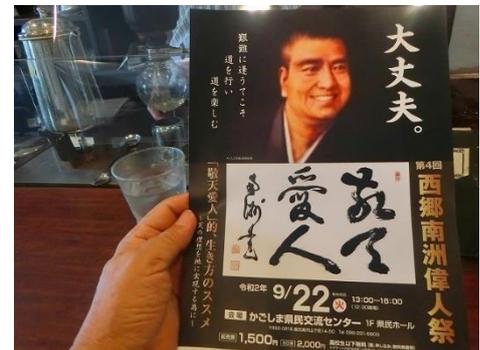
<https://www.youtube.com/watch?v=JZgpcKpLEr4&authuser=0>

○ありがとうございます。

会場の幟看板(旗)を立てる(結ぶ)手伝いをしましたよ。

今朝限定版を見て差し替えてほしいと、例の愛弟子のところ、作り直してあげました。これから、溜まった八期メールをオンライン通信用に纏めるパソコン作業があります。

木場さんから、木村美子さんから、本が送って来たので読書(たのしみ)もあります。



○共催の3団体、西南之役恩讐を越えての会、大久保利通顕彰会、



南洲哲学研究会

の名称がそれぞれの会の目的を現わしているように思えます。

私が小学校低学年の頃、夜、城山の頂上の広がった場所で篝火を囲んで、西南之役の話を見ました。

郷土愛の高揚は非常によいことです。

今回は第1回とのこと今後ますます広く発展して欲しいものです。

=====西山 和宏=====



主の名は山城

その場所は城山

よい組み合わせ

珈琲館で善哉とは、善哉善哉かな。

本は本当に良いもの、楽しいものですね

八期メールの編集作業ご苦労様

楽しみにしております。

=====

西山 和宏

=====

○山城 VS 城山・・・今度聞いて見ないと・・・気づかなかった。 本名は山城洋一 玉龍高校卒です。

5月9日 **ブログ**に「Tくんの物語」を始めました 隈元 T



大石くんに見習って私なりに自分の来し方を少しでもまとめてみようと思って「Tくんの物語」を始めました。

現在まで4月16日を第一回として、4月27日、5月7日と3回書きました。

不定期なものです。書き始めたものの全体の構想もなく、いつまでをどの様にするか決めていません。

気の向くままです。ご笑覧の上、助言があればください。 隈元達雄

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202204160000/>

○隈元さん



「Tくんの物語」 見ました。60数年前のこと よく覚えておられますね！

感心して 読ませていただきました。

木場 祥雄

○Tくんの物語』ついにスタートしますか？自分史を書いていくのに決してもう早くはありません。

古い日記の公開です。いつボケが始まるかも知れない・・・自分への手紙です。

憶えてない？？？ほど恐ろしいことはありません。どんどん、何でもかんでも書いていきましょう。

まだ貴重な、第1歩を読ませてもらっていませんが、愉しみに読ませて貰います。

願わくば、他の八期仲間の皆さんもあとに続いて、それぞれの春夏秋冬を綴られることを願っています。

○Tくん物語みてますが皆の記憶力には驚きの一言です



毎日日記帳でもつけていたのですかね？僕などももちろん日記帳等つけてなかったけどそれでも飛び飛びたまに覚えていることはあるけど、その事を文章にまとめる事等とても出来そうにありません。

隈元君や大石君や西山君やその他の皆さんは見事に文章にまとめる事が出来るのでうらやましいです。僕も今のうちに何か書き残しておきたいと思うけどね？ 善ちゃん

○5月9日

大石さん

先ほど メールしました。最近 1995年 神戸淡路大震災時に 頑張った 鹿児島選出の 代議士



の名前 分かりました。当時 共産党 の村山富市総理大臣 でした。わしは ようわからんからという事で 鹿児島県 選出の小里 貞利代議士を思い切って 人事とほぼ全権委任を任せ、対応に 当たられたことを思い出し、メールに書きましたが その人の名前を思い出せず 失礼しました。

東大震災とは 大きさ 津波被害甚大で原発など被害規模は 違いますが 対応処理については うまく

やられたのでは・・・と思っています。私は 当時 大阪勤務 生駒在で 会社関係者も 亡くなられ

たりかなりの被害受けられた事記憶しています。

木場 祥雄

○村山富市総理が、小里貞利さんを震災対策担当大臣に任命し



予算と法律の枠を考えずに日討つようなことをやりなさいと 命じた。

小里さんは加治木高校卒で、趣味は奥さんを乗せてのサイドカーでのツーリングであったとか？

息子さんが跡を継ぎ、鶴丸から慶應卒です。

あの頃は、小里貞利、二階堂進、山中貞則あたりが切磋琢磨していた。

玉龍からは、八期前後で3人の国会議員を輩出している。

鹿児島出身で、世界的な英雄として東郷平八郎は欠かせない=====西山 和宏=====

○5月12日

コピーにとって読ませてもらいました。



ストーリー性があってとてもおもしろいよ。

次へと期待しながら読めます。

ただちょっと引かかったところ、(言っているかちょっと気になりましたが)ぼくはこの方がいいのでは、と思う箇所があります。

…Tくん(つまり隈元くんが)に聞いた話を隈元くんが語るのではなく、Tくん(つまり自分)が一人称で書いてる…その方が読みやすいのでは？

添付してあるように(…という)(…そうだ)はない方が読みやすいのではと思う。

わかりやすく言うと、Tくんはをぼくはに替えて書いてゆき、最後に(ぼく)を(Tくん)に替える…

ちょっと余計だったかもしれないけど。

実はぼくもKクンの時、確か幼少期から人称を変えるのに苦労したので…

○5月12日

大石くん



タイムリーな助言ありがとうございます。

私も書き始めてみて、Tくんの物語としながら、途中で自分称？ になっていることに気づいて、慌てて文章の後に「そうだ」とか「という」などをくっつけてTくんからの聞き物語りにしています。

これから長い続き物になりそうだし、今ならすでに書いたものも訂正がきくのでやり変えてみたいと思います。

しばらく時間をください。

隈元達雄

○大石さん

昨日 孫を面倒見る日でした。帰ってから いろいろ 教材をコピーしたりして



返事できませんでした。

早速 声掛けしていただき お礼申し上げます。ありがとうございます。

森さん どこか お身体 悪かったのですか？ 前 前立腺が悪かったように聞いていましたが？

さて、日程の件ですが 前日 天気よければ 27日お昼 1,000円会費 での昼食会 OKです。

勝手申し上げますが 天気 不良が 予想される場合は 26日の昼食という事は 如何でしょうか？

森さん お宅に ご面倒おかけするようなことないですか お伺いします。

こちらは 私 一人 です。(家内は 同行しません。)木場 祥雄



○27日私もOKです。雨天予想の26日でもOKです。

森くん、いつもお世話かけます。

隈元達雄



○木場君と久しぶりにお会いできるのを家内共々楽しみにお待ちして居ます。冷ソーメンと寿司セットで歓待します。当店は時間無制限ですからゆっくりして行って下さい。本田さんも木場君に会いたいそうですよ。



鹿児島観光サイト鹿児島の旅 見ました。私の知らないところが多いです。
神話の時代より もっと 現代 鹿児島版を 勉強する必要があるような気がしました。

まあ 八期歴史の旅歩き会 で 森さん、南郷さんらと「牡蠣小屋ツアー」の折、「若尊神社」を
訪問された由、私も WEB サイトで「若尊神社」「若尊鼻」も見ました。

「若尊」は 大石さんが言われている「ヤマトタケルノミコ」が熊襲(クマソ)征伐時に上陸したのがここ若尊と言われている
ようです。熊襲はヤマト王権に抵抗していた南九州一族であると言われております。

日本神話は嘘ではなかった。日本書紀、古事記に記載されている日本ほど神話と歴史がつながって
いる国はないと田中英道先生は言っておられます。

改めて、鹿児島神社、霧島神宮も WEB サイトで見ました。島津公が 何かと世話をやいておられるように思います。

「鹿児島」は「関東の鹿島の子」という意味があるとか、関東から鹿児島へ移り、そして宮崎から
東征したのが神武天皇だと言っておられます。

「天孫降臨」天降川というのも 国分市を流れているようです。

大石さん すぐに 勉強されておられるようですね！

木場 祥雄



○鹿児島もいろいろあって広いですね
見せてもらう場所はしらない所ばかりです
気のいい仲間は何物にも代えがたい宝です
その宝と名勝巡りいいですね！

=====
西山 和宏

○5月13日



田中英道氏は鹿児島人の血を継いでいることに誇りを持っておられる様子が文章のあちこちに見受けられ
ます。

もうひとり「この頃この辺り」を知るなら学びたい人がいます。

八期同期の中村 修さんの 4 歳年上のお兄様の中村明蔵氏です。

ところでいつか木場さんが

ゆっくり鹿児島に来た時、国分隼人辺りの関係史跡巡りでもしたいですね。



○大石さん

国分隼人辺りの関係史跡めぐり よろしいですね！ もう 5歳若く 70歳代で
あれば もっと 活動的な勉強が出来たことと思いますが 82歳となったら
座学で中心となることでしょう。

八期会の同志が 甑島旅行、今回の牡蠣食べ歩きなど いろいろとされているようです。

まあ…近場という事で できることでしょうか？ 参加される方も 健康上など
条件が限られてくるようです…

添付されている 中村さんのお兄さん関係の 写真 あまり大きいサイズ？で 見られない。

中村 修さんは 小学校で同じクラスになったこと あったようです。

木場 祥雄

○中村修くんとは、わりと親しくしていました。



私の父が、革製のグローブを世話してあげたことを
西さんの巖屋のバーで杯やったときに言っていました
それから、まもなく修くん不帰の客になりました。

いつの日にか その日が訪れたらよいとは思いますが
そうなればラッキー位に思い
落胆の大きさを考え熱望はしておりません。
ネットでの交感もよいものです。

=====

西山 和宏

= =====



○西山レポートをお送りします。

○よく降りますね。

西山レポート…やはり難しい??



今のぼくには

『大石ケイジの中国スケッチ』①から⑤まで終わりました。送りましたっけ。

忙しいビジネスマンが観るようなものでもありません。まあそのうち送ります。

○面白うそうですね



復帰50周年

台湾海峡波高しはあるのかないのか

などとからめて興味は深し

=====西山 和宏



○『琉球の風』島津侵攻.尚寧王の決断

興味ある番組です。BS プレミアム放映。

編集人大石より。忘れメールがありました。5月10日分のやり取りです。



2011年、北京ツアーに家内と一緒に参加したときに

いつものように自分用ガイドブックを作成しました

A4で印刷して2つ折りで製本します。

旅行はこれの作成が楽しみでもあります。

訪問先のレストランが分かっているときにはメニューも事前に見て料理の評判も調べます

自分で選べる時には、レストランの人にベストチョイスと言われることを目指してうまく行っています

=====

西山 和宏

=====

○西山さん



中国北京ツアー 自分用ガイドブック すごいを見せて頂きました。

言われるように 旅行は これらの作成が 楽しみでもあります。

その通りです。

このような ガイドブックがあれば 海外旅行も 思い出も一層深きものとなりましょう！

私も 八期会でいろいろと 関西地区旅行案内も企画しましたがなんだか 恥ずかしい気分になりました。

まあ よいものを見せて頂きましたが 70歳過ぎてからは 海外旅行は止めております。(団体旅行 エコノミー症候群 予防の為) 有難うございました。

木場 祥雄

追伸 大石さんが 中国スケッチ 各所 見せて頂いておりますが 皆さんが こうして 自分はこんなことあり 海外旅行経験したような話が聞けたら 八期会通信も 一層 にぎやかなものとなりそうな気がします。

○木場さん

メールありがとうございます。



調べないと心配と不安の解消から始まり2倍も3倍も楽しみ意義あるものにするため

また調べ始めるとキリがなくなるものです。

皆さんも国内・海外旅行の思い出が多々あると思います人は思い出作りに生きているのかもしれない。

=====

西山 和宏

=====

○大石です！

西山さんの北京ガイド読みました。



まさに木場さんが感嘆したとおりです。

ぼくも国内(台湾、沖縄含めて)旅行(幹事として)の場合はリサーチ&ガイド表を作成しますが中国大陸の場合は現地旅行社に顔を出して相談したり、泊まったホテルでスタッフに教えてもらったり、どちらかと言うと「行き当たりばったり」が多かつたようです。

この西山ガイドには驚きます。北京は3回(紫禁城二度)たっぴり回りましたが西山ガイドがあつたら…と思います。

あの浅田次郎氏の蒼穹の昴に出てた「珍妃の井戸」を目当てに探し回った思い出があります。

中国語のカタカナ的を得ていてバッチリですひとつ難を言うと、アクセント(中国では四声)をつけたらまだよかつたかもしれません。

と言っても英語のように1カ所と言うわけにはいきませんが。

願わくば 西山さんや木場さん本田さん達(旅前の準備に長けた方がた)と青島(チンタオ)旅行でもしたかったです。

○大石さん

メールありがとうございます。



一応、現地の言葉も調べるようにしています

1980年、幼稚園とよちよち歩きの子供連れで韓国を訪れたとき

当時、年配者にはほとんど日本語が通じたので、

ホテルでもレストランでも、電話して「日本語を話せる人をお願いします」と

言うと、ガタンと受話器を置く音がして、日本語を話せる人が電話にでました。

もう一つ、トルコでは、ありがとうは「ティッシュクレ」で通じます

これを多用して、結構いい思いをしました。
ご指摘の中国語は、別紙にあります。
「謝謝」と言われたら、「不要謝」で返す。
筆談は「我要」の後に何々でいけました。
あとは、スマイル、笑顔で何とかなります。

=====

西山 和宏

=====

○ありがとうございます。

pdf 添付中国語会話辞典

ヘンハオ！ □

プリントアウトして商用で急遽中国に行く商社マンには便利だと思います。



○先ほど書き漏らしましたが

電話で「日本語を話せる人をお願いします」は、

ハンゲルで

イルボンマル アヌンブン オプスンニッカ？

=====

西山 和宏

=====

○5月16日の高岡筋 24

なかなか良い記事ですね



小学6年の時、高千穂の峰に登り、天の坂銚を見ました

下るときには、大波の池の向こうに唐国岳が望め、

それを見て、故国を懐かしんだ朝鮮の王子がいなしたかね？

吉井友実を負傷した坂本竜馬を鹿児島まで同行案内した。

西郷隆盛の無二の信奉者である吉井は奄美大島へ迎えに行き、

長州には隆盛とともに乗り込んだ。

明治6年の政変で、隆盛と袂を分かった。

上野の銅像建立の発案者として、その名は台座に刻まれている。

=====

西山 和宏

=====

○習近平の近況



南郷善之助コメント 5月16日

<https://youtu.be/wlclpMcqY-Y>

最近中国の動向が余り表には出て来ないみたいで少し気になっていますが

いろんな噂が出ているみたいですね？

詳しくは YouTuber で渋谷司の中国を検索すればいろいろな事が出て来ますので見てもらえば良く分かると思いますが
いちがいに信じられないけど僕はもしかしたらとあり得る可能性も感じています。

渋谷司さんがいつている事が本当に事実なら

日本や世界中がロシアやウクライナ戦争が吹き飛んでしまいそうな事なりますね、西山君
木場君はどうおもわますか
是非皆さんの意見を聞かせてください

○南郷さん

まあ びっくり 声がでないような話です。11月の共産党大会で 習近平 3期まで やるという事で いろいろと
 策をねっているとの情報しか 入っていませんでした。
この話が ホントであれば すごいことになりそうです。
中国の政権交代は 内戦が起ったケースが多いです。
空が赤くなっており 原因がわからないという 話は ありました。
まあ 私も 他の情報を取るよう 努力します。
有難うございました。

木場 祥雄

○習近平の頭の中はウクライナよりも秋の中国共産党全国代表大会で

 異例の3期目の総書記に選ばれるという予測を確実なものにすることでしょ。う。
ゼロコロナがうまくいかない、景気は振るわない状況で
中国人民は不満を煽らせていることでしょう。
年内は勿論、来年も台湾進攻をできる状況にないと思います。
一度やって失敗したら共産党体制に亀裂が入るかもしれません。
戦争は勝てば英雄ですが、負ければ賊として処分される。

習近平は「やるやる」と言い続けはするでしょうが

「やる」ことは彼の命も懸けたの博打です。

中国の軍隊、指揮官には実戦の経験がないことは不安でしょう。

=====西山 和宏=====

○南郷さん 5時 23 分木場発

 ゼロコロナ政策 続行のため 1. 突然告げられた上海ロックダウンのなぞ
2. 今まで特別扱いだった上海が転換 もう 2ヶ月以上続き 厳しい外出禁止、コロナ感染者完全隔離などが
行われている。一般市民は 生活に困り、飛び降り、自殺なども増えているという。

3. 習近平は 単なるコロナ対策に軍隊 2, 000人を派遣人口の多い大都会 2, 600万人 医師、看護婦も、例えばタ
クシーの運転手も、十分すぎる人材がいて、上海現地の人間でコロナ対策は十分なはずと言われているのに 今回の政
策？ナゾが多い。2021年3月に 1, 800人感染者発生の際は 対応せず

上海は中国 GDP3.8% 2018年は中国の全貿易の1割を占めている。海 コンテナ—の取り扱い量は 世界でも1
番の扱いと言われてあり、荷物船輸送にも 大きな影響を受け、日本 貿易にも大きな影響を受けている。

中国の経済的にも打撃を受け、経済成長にも影響大きい、習近平は自分が誇れる功績だったはず
経済を衰退させ、批判を生むようなことをわざわざする目的は何だろうか？疑問に思う、コロナ政策を維持することが必
要なのか。

上海は 江沢民派が要所を抑えていると聞く。幹部が 細かいところまで把握してないとの声あり。

人民解放軍の派遣が必要だったのか？

今回の 上海ロックダウンは 謎が多い。今日、上海市長は 6月に解除するというニュースが流れました。時間が経過すれば、もっと真相が判明すると思いますが、何せ、日本のメディアは 昭和43年「日中記者交換協定」の存在で 中国に不都合な情報は 日本に流せないことになっており、動静が ほとんど 日本では わからないという状況にあります。(日本人は 契約を守っておりますが 中国は 破るために契約、取り決めがあるようなものです)

西山さんが 書いておられるように 習近平は 秋の中国共産党全国大会で 異例の3期目の総書記に選ばれることしか、頭にないようです。どうして 再選を果たすか このために どうしたらよいか…という事だけだと思います。

再選 ほぼ 間違いない…といった状況にあったのですが まだまだ 一波乱ありそうな中国国内状況になってきそうな気配ですね！ 習近平になって、SP は12名から16名に増やされたが、これでも安心できないということで、2018年になってからは全部で22名になりました。

身辺だけで22名だそうです。かれはどのような所においても、絶対防弾チョッキを着ているそうです。(普通、国の指導者というのは、公で演説でもしない限り、防弾チョッキを着ることは市内ということのようです。)

また、レコードチャイナによると中国高官の委員204名の内、約90%の直系家族がすでに欧米に住んでいるとある。

また、富裕層の1%が中国全体の約41.4%を独占していて、その大半は党幹部や政府役人の子女や孫だという、都市住民が病気にかかっても治療費前払いなので病院で診てもらう人はわずか37.7%にとどまる。毛沢東時代もひどい政治だったが、皆貧しく貧しかったことだけはよかったと、今になって回想されるとの記事があった。

ロシア高官、資産家の海外資産が凍結が話題になっているので、中国はどうか…としらべてみた。(どの程度 信憑性あるかは不明。)

木場 祥雄

16日11時13分西山発



○木場さん

驚くべき詳細なレポートありがとうございます。

「日中記者交換協定」の存在で 中国に不都合な情報は 日本に流せないことになっており、とは、初めて知りました。皮肉で面白いですね！

接待漬けで不都合な証拠でも握られていなければよいのですが。

日本のテレビで多いのは、中国の交通事故、北朝鮮の御大の歩く姿、日本人の日常生活に関係ない外国ネタ

日本の為政者・権力者に不都合なニュースは流さないように自粛している。

10年ほど前、上海の盛り場で、老婆が地べたをはいずり回りながら座り込んで誰も面倒をみてくれなくても

言っているのか泣き叫んでいたら、公安の人が連れ去りました。

晩婚晩育の一人っ子政策は歪んだ簡単には解決できない問題を孕んでいるでしょう。

人間、貧しい時には従順でも豊かになると面従腹背になりかねません。

軍が反乱を起こせば防弾チョッキもSPも役にたたないでしょう。



ロックダウンは戒厳令のつもりかもしれませんが。

台湾進攻には現時点では揚陸艦が不足しており台湾海峡渡海は無理とされています。

木場さん

中国の軍隊は共産党の軍隊ですが、昔のような軍閥は残っていないのでしょうか？



天安門事件の頃は軍閥はいなかったでしょうか？

昔の天安門は端から端まで見通せて、身体が沈み込むような感じがしたのですが

現在の天安門広場には建造物がいくつか造られ、端から端は見通せなくなっていますよね

現在、日本経済新聞に安部龍太郎が「ふりさけ見れば」とのタイトルで安倍仲麻呂のことを連載しています。

歴史小説の域を越えて、人が生きることの難しさ哀しさが涙が溢れるほどの筆致で書かれています。

時は玄宗皇帝と楊貴妃の頃、そしてやがて謀反を起こす安祿山が登場します。

私は以前から中国は三国志の時代が続いているような感じで見ています。

いささかまとまりのない雑感です。

=====

西山 和宏

=====

○5月17日 隈元発



大石くん発信の「かごしま 街道見聞記」吉井勇を別の観点でブログにアップしました。 隈元達雄

「街道見聞記」は下記をごらんください。

["https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202205170000/"](https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/202205170000/)

○なかなかよいブログですね

伊地知正治と吉井友実の像もいいですね



ただ2人の刀の鍔は示現流としては大きいような気がしましたが

詳しい方のご意見を伺いたいものです。

=====

西山 和宏

=====

大石ケイジの中国スケッチ⑤アモイ・泉州・コロンス島



<https://youtu.be/sBMQq0wtTFc>

○通のメール受信しました。



「泉州と廈門」見ました。

宿泊施設を含む様々な高層ビル群はここでも日本以上、目を奪われる間に消えてしまった。

中国は硯などでも有名な「石の国」。作品群は想像を超えていた。

点刻にモンローまで出てきたのにはさらに驚き。あの中国で、もう何でもありですか。

コロンス島も夢の国。大石くんが未練を残したのが分かる。

隈元達雄



○テレビで YouTube 動画を見れる方は大石ケイジで検索すれば観れます。Amazon の FIRETV でも、大画面用に 2G で作ってあります。

○まず業務出張でもナンシ、お一人での 本当に気楽な旅
私は、そんな旅をしたことはありません。



他もそうですがアモイの近代的な街並みの風景

泉州で石仏作りがビジネスになるとは、共産党は宗教を禁じてはいないようですね

また石仏を買う人がいるほど経済的に余裕があるのでしょうか

コロンス島、リゾートの感じリラックスするか、退屈するか？

=====

西山 和宏

=====



○大石さん

中国スケッチ(5) 添付 説明 画面で読むのは 長くなると目が疲れるので コピー取り

ゆっくりみました。

まあ、飛行機の発着時間 ルーズ 相変わらずですね 経済的には 上位に挙がってきていますが、このあたりまではまだまだ…といった感じですね！

中国の人は 声大きい、集うとうるさい！のは 大きくしゃべらないということは はっきり発音しないと中国語は伝わらないということがあつらしいと聞いていますが 如何ですか？

按摩、カラオケ 二つありますとは 言いえて妙ですね！

次に 本来の 中国スケッチ 泉州の石材芸術品 すごいですね、日本の墓石屋さんの衰退？

これも 中国に 負けてしまったのですか？ 次は インド日本 工業製品は 中国へ コスト安を求めて 技術移転 生産してきました、最近 労務費が上がってきて 儲けがすくなっているのと いろいろと 法律がかわり、進出企業も 利益を日本へ持ち帰ることも 厳しくなるようなことが 予想され ベトナム、ミャンマー、バングラデッシュなどへ移転するような動きが加速されているようです。

進出企業に 中国共産党支部を設けなければならないような動きあり、経営方針にまで 口出しするというようなことにな
るのでは…と懸念されています。

話し合いができるような お国柄ではありません。

日本人も何人か スパイ容疑で つかまり(というよりは 行方不明になっているという話も聞かれます。何しろ 情報が開示されません。

また、中国サイドへ都合の悪いことはほとんど報道されていません。このあたりは ますます 規制強化されてくるよう
です。)

また、中国の悪いとこ しゃべってしまいました。

中国スケッチ 次回 楽しみにしております。

木場 祥雄

○5月18日 大石アンサー

木場さんのコメント…いつも有難う。身近で話を聞いているようです。(ここで一杯つける)



…悪口と言っても、事実です。

この国はワルは政府から身近な庶民まで一時の油断もなりません！まず性善説は通じません。ただ家族や義兄弟のような関係になると食べきれないほどの接待を受けてしまいます。

真に付き合おうと世界一と思ってしまいます。

中国スケッチの次は古代史に思いを馳せ中原(黄河)に沿って書いてみようかと思っています。

○木場さん

面白いコメントですね



中国と日本、その他の国と日本 その違いを生んでいる大きな要素に

穏やかな四季に緑なす山河、静かな清流に見られる心休まる風景、

そして古代から割と食物を手に入れやすかったことにあるのでしょうか。

お天道様と米の飯はついて回るとい国である。

日本に生まれてよかったと思う。

=====

西山 和宏

=====



○生存のために苦勞を積み重ねられてきたことが今日の国民性を作っているのでしょう

根は悪くないが生きるために一時も油断してはいけないという歴史的経験が DNA に染み込んでいるでしょう。

=====西山 和宏=====

ネット社会

○善ちゃん！発言！！ 5月19日 pm11:15



いろんなメディア情報が飛びかっている現代人は昔と違いテレビや新聞やスマホでの検索でリアルタイムで世界の情報が入ってくる。

中でも特に YouTuber で出てくる膨大な報道になにが真実でフェイクニュースなのか判断する事が難しい。

最後は自分自身で判断するしかないけど、気をつけている積もりでも洗脳されている自分がいる、

この情報化社会に住んでいる我々は果たしてこれでしやわせなのか？

毎日いろんなメディアの情報がいやが上にも飛び混んでくる世の中にいると昔情報が少ない時代身近な人達でお互いに情報交換しながら生活してる事が余計なことに惑わされなくて良かったかも知れない。!?

中国や北みたいに都合が悪い情報は表に出さず遮断して国民に知らせない。

国民はなにも知らないうちはしやわせだつたかも知れません^{is}

でも今みたいに情報化時代ではいくら中国や北^{is}でも全部隠せる訳ではなく今は逆に国民はスマホやいろんな方法で外国からの情報を聞いている、

この分では、これから先情報はどんなに隠しても隠せる訳に行かないので中国や北^{is}果たしてどういう国々になつて行くのか？

自分の国は他国に頼らずしつかり守れる日本であつて欲しいと思っています



○5月20日木場発

南郷さん

言われるように 本当に 日本は 将来どのようになっていくか 心配になってきています。

この件は 前にも メールしております。 まあ 気をもんでも われわれは もう そう長生きするわけでもありませんのであまり 真剣に考えないことに 努めています。

ただ、昨今 You tube など いろいろな情報が耳に入ってきます。

信用できるものから フェイク？ ものまで いろいろと あふれかえっています。

というような次第で 自分自身で 判断しながら 情報を取り入れていくことにしか方法はないように思われます。

私 自身も同じような 感じで過ごしております。

最近の 世の中の動きは 藤井 巖喜氏(経済・中国関連) 林 建良氏(中国関連)防衛問題 福山 隆氏 ロシア・ウクライナ問題 北野 幸伯氏 国の安全、国際テロ問題などの専門家 丸谷元人氏などの 人たち、他に 2~3人の 情報を中心に 見ております。

来週 お会いする時に ルネサンス vol.11 という雑誌を持っていきます。上記の方々が意見を述べている小冊子 60ページもの を持参します。

木場 祥雄

○いや~悩める 善ちゃんに真剣に博識で応える木場さん 敬服です



自分の現状についてすら正確に把握していないのに、という思いがあります

リーダーや識者と言われている人たちにも知らないと言えない立場や状況があるでしょう

また、ある時点での状況把握が正確にできていても、急激に変化することがあります

あらゆるデータや情報を考慮して判断したことでも、後になって間違いになることがあります

いい加減なことを言ってもやっても、運よく正確になるラッキーもあるでしょう

人生一寸先は闇、よほどひどい状態にならなければ幸せな人生だと思っています

幸いにして、大石くんの計らいで、八期ネットで、なんだかんだ書いて交換している人々は
幸せな人生の真っ最中にあります。

もっともっと長生きしましょう！！

=====
西山 和宏

=====
○5月21日

了解です。 gmail で 再送しました。



南郷さんのメールを 返信で 打ち返したのが なぜか 届いていないと 今朝 メール 頂き、? と思って 再送したのが 不通ということで 送信できなかったのだからあなたに 電話連絡した次第です。

お手を煩わして すみませんでした。

ありがとうございました。

木場 祥雄

木場さん、西山さん、ありがとうございます最近の中国の動きを詳しく教えてもらい

勉強になりました!! 中国の凄さと言うか怖さと言うか本当の情報が入って来ないので想像でしか語れ内なのですが、



上海のロックダウンも一ヶ月以上続いているにもかかわらず! 2000 万以上もいる上海市民が暴動? も起こさずにまるで全員隔離されているのではないかと感じてしまいますね?

最近の習近平こそ表に出て来ないので隔離されているのではないかと疑ってしまいます。

あの国は昔から都合の悪い情報は表に出さないのだから余り驚きもしませんが東京の NHK の近くにある新華社が出すニュースをそのまま NHK は放送していると聞きました、

今年はロシアとウクライナの戦争以来コロナに明け暮れていたメディアも最近では連日ウクライナの話にどこのテレビ局も同じ事を言っていますが不思議なことに西側からの報道がほとんどでロシア側からの報道が余り出て来ないのでプーチン大統領の本音が見えて来ない独裁者なので自分から辞める事は絶対にはないと思う。

習近平の最近の動きが良くわからないけど、噂では内部で権力争いが起きているのではないかと疑っています、中国の権力争いはいつの時代も必ず内部から起きているので今回も同じ事が起きているのではないかと感じています。

習近平にとって今は台湾進攻どころか内部の権力争いで大変な事になつているかもしれません?

北🇰🇷の将軍様はコロナでミサイル所ではなくなっているみたいだし!?

ロシアや中国や北🇰🇷の独裁者達の今後はどのようになつて行くのか注目して見ていきたいと思っています

〇おはようございます。



「NHK の近くにある新華社が出すニュースをそのまま NHK は放送していると聞きました」、は初めて知りました。

公共放送かると呆れるぐらいほどの内容になっています。

昔から中国の皇帝は力で抑え

日本の天皇は祈りで統治してきました。

=====

西山 和宏

=====

〇5月21日

山田家の youtube 見ました。



薩摩山田氏は、平氏を祖先とする家系で、平貞盛から7世の孫が島津氏に仕えて薩摩国日置郡山田を領し、地名に因んで山田を称したそうですね。

その後、いろいろあって山田有親は薩州島津家久に属するが、阿多・鎌田氏らの進言により、島津忠良によって伊作郷で誅殺されたが、それが間違いであったことがわかり、山田有徳は父有親の本領安堵を受け

市来・串木野・日置群地頭職に補されて、山田氏は復活したそうですね。

先日のNHK 英雄たちの選択「激突、秀吉 VS、島津兄弟～九州平定・白熱の攻防戦～」で秀吉勢と島津勢が最後に雌雄を決したという「高城戦」・根白坂のあった「新納院高城」の同地域地頭は山田有信であったという記述が新名一仁著「不屈の両殿」にあります。このように山田氏は日置のみならず、高城の地頭職など任される家柄だったのでしょうか。

そこでちょっと興味があるのが当日、山田家の史料を見られた新名先生の反応です。どうだったのでしょうか。何か興味を引く史料があったのでしょうか。

隈元達雄



○そのような資料(古文書)などは出ませんでした。せっかく宮崎から来たのでちょっと気の毒です。前日から泊まりでしたから他の用事もあったのかな？いつか佐渡原や宮崎に行く時は連絡して上井覚兼を深めたいですね。



○そうでしたか。
大石くんの動画だけ見ても家系図など私には貴重なものに見えましたが、まだ何かあるのかもわかりませんね。

隈元達雄

⑥鄭州 & 少林寺



5月22日

<https://youtu.be/e8lqR893DKE>

大石さん



「大石ケイジの中国スケッチ⑥鄭州・少林寺」を 説明文 先にコピーして 見ました。
黄河の悠々とした流れ、「三峡下りの旅」も見ておられ、中国大陸の二大河川を見たという
経験 素晴らしいことです。羨ましい感じです。

少林寺の演舞場でのショー(工夫・コンフー)は 確かに 圧巻でした。

観覧料金が 最初 400元と高いと思われたようですが それだけの値打ちはあったように
思いました。次回も楽しみにしております。 木場 祥雄

○大石さん5月22日



こんにちは

来週の帰郷 天気も 曇りではありますが 悪くなさそうです。

予定通り 帰郷し 27日正午 森さん宅で 昼食 1000円会費で 集まり よろしく お願いします。

木場 祥雄

追伸 先ほどメールしていただいた「ケイジの中国スケッチ⑥鄭州・少林寺」の返信メール 全員に流しましたが 2名の方々が 送信できないということになっています。

南郷さんのケースと同じで Gmail 以外の人には 送信不可？

ということは 全員宛は 返信やめた方がよさそうです。

それとも 送信出来なかったのは 無視しておきましょうか？

5月22日



今日は午前中は雑事に追われ、午後は「おじさん合唱団」の練習に伊集院まで行ったりで、大石くんの2通のメール、旅の文と動画をやっと思終わったところですよ。

鄭州と少林寺訪問記、今回も興味深く見ました。一言でいえば、いつもそう思うのですが「大石くんもよくやったなあ！」です。

中国をこれだけ愛して究めた人がいるだろうか。その数少ない日本人の1人だなとも思います。

折に触れて「Kくん基地」の中にある「ぼくの中国ぶらり旅」や「大石ケイジの長沙日記」など読んでいますが、今回のように動画と共に読むと大変わかりやすいです。

私は食い助なので「中国の旅、食もまた楽し」に共感を覚えます。願わくば当時の料理や食事風景があれば、動画の編集時に入れ込んでください。あくまでも個人的なお願いです。

隈元達雄



○今日はテレビ番組も(スポーツはおやすみ)コレと言って観たいのはないようです。無理に記事を拝みました。ウクライナ🇺🇦のマリアさんが鹿児島に避難してきたので今からぼくは忙しいかもしれない。

○ウクライナからの mariia さん一家の来鹿で大石くんも忙しくなりそうですね。



私は力はないですが、いくらかでも力添えができることがあれば、いつでも言ってください。

「ウクライナ避難民と日本語」、今朝私も読んで私たち日本人は何気なく話している言葉と文字が、外国人にとっていかに難しい言葉であるかということ、具体的例を挙げた指摘もあって改めて世界に通用しない独特なものであるということがわかりました。私も後学のために切り抜きで取って置つつもりです。

隈元達雄

5月23日



大石さんウクライナから マリアさんが 鹿児島へ避難されてこられたとのこと、これから、なにかとたいへんなことと思いますが、国際親善に貢献していただきたいと思います。長年 中国 友好親善にも 活躍されておられるので 外国の方との 付き合い方は 十分 おわかりだと思います。いろいろとたいへんなことと思いますが 頑張ってください。木場 祥雄



マリアさん 来ましたか
頼りになる人がいるところへ来てホッとしていることでしょう
大石さんなら 本当に頼りになるでしょう

日本語、難しいといっても マスターするつもりでなければなんとかなるでしょう。
漢字は音声入力による変換で、昔に比べれば随分と楽でしょう。
生活習慣になれるのは大変でしょうが、頑張ってください
桜島を眺める雄大なして温和な風土、人情豊かな人情は心安らぐことでしょう。

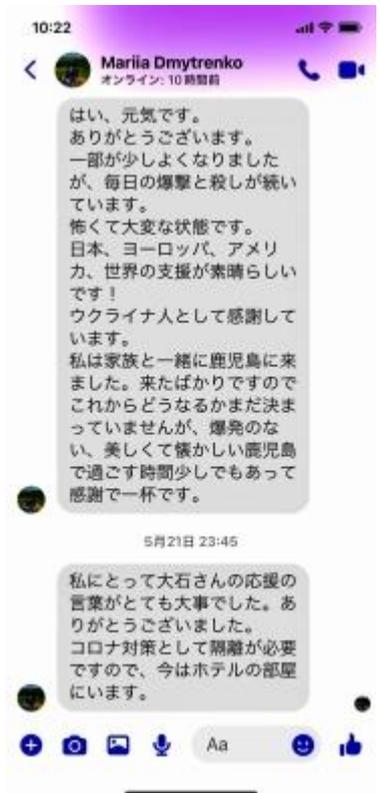
=====
西山 和宏
=====

○5月26日



○中国スケッチ⑦白馬寺・龍門
<https://youtu.be/8sNidFYHj78>

添付ファイル エリア



YouTube 動画 大石ケイジの中国スケッチ⑦洛陽白馬寺・龍門石窟 をプレビュー 

○今回も なかなか素晴らしい旅ですね

仏様の顔が美しい 中国の仏像も彫りが深いギリシャ風でしょうかね



洛陽の紙価を高めるのフリーズに登場する洛陽を訪れたとは驚きです
中国ぶらり旅 主人公ですね！

=====
西山 和宏
=====

○5月27日



洛陽中国初の仏教寺院・中馬寺の狛犬？ 空海像、見てもいないのにどこかでいつか見たような錯覚に囚われました。

龍門石窟は1km, 1352ヶ所、10万体に及ぶとのこと、仏像好きの私にはたまりません。

俱舎那仏は芸術品当時からの技術の高さを感じました。

ただ日本は廃仏毀釈、中国は文化大革命の影響で多くのモノが失われたことは残念です。

隈元達雄

○木場さん 5月28日



飛行機的大幅遅れで大変でしたね。何が原因だったのか分かりませんが、何とか帰り着かれたのを幸いとしましょう。これに懲りず、又来年も元気で皆さんと集まりましょう。待っています。

貴重な資料もありがとうございます。

昨日は、いつものように森くん、奥さんにはお世話になって申し訳ありません。

帰りには本田さん差し入れのピワをたくさんいただき、また本田さんには武岡まで送っていただいてありがとうございました。

大石くん、南郷くんとも久しぶりに会うことができ嬉しい一日になりました。



コロナが収束すればまだまだたくさん集まることもできるのでしょうか、近場でも行きましょう。

○皆さん、28日はありがとう！！

特に、木場さんとは、初めてでしたが、彼の、今からは、それぞれの自分なりの「関心」と「問題意識」を持って、



探求する心も持ちたいのご意見には、自分も「そのとおり！」と感じました。

歴史にしても、自分が学びたい「時代」や「事案」は、もう我々老生にとっては、限られた時間しかありません。

ほかの人に同調することなく、自分なりの「生き甲斐い」を感じながらの、独自の分野での「お勉強」に注力しましょう！！

今後ともよろしく願い上げます。

2022, 5, 30、

本田 哲郎。



隈元さん

本田さん

南郷さん

*大石さん、森さんには 別便で連絡いた
しております。

森さん宅での楽しい 話し合い 楽しいひと時を過ごす
ことができ、有難うございました。

本田さんには たくさんの枇杷を持参していただき、昔、
庭先での枇杷

はそんなにあまくなかったような記憶ありますが、昨日の枇杷は かなり甘いものを食べさせていただきました。懐かしかつ
たです。

森さん宅には ご迷惑でしたが 久しぶりに 八期会の皆さんと お会い出来、楽しかったです。

本田さんとは はじめてお会いしましたが 八期会通信 メールで お目にかかっているのは はじめて…と感じ受けな
かったです。

活発な意見交換よろしいですね！

ボケ防止のため、多少は 世間の動きを注視していくことも大事ではないかと思っている次第です。

鹿児島サイド大石さんからのメール連絡に全部フォローすることは厳しくなっております。

自分の興味が持てる分野に絞り込んでいこうかな？…と思っています。

歴史問題にしても いつ、なん世紀の話かな…全部に対応することはむずかしい、南郷さんも言われているように 歴史教
育受けていない我々世代は 最近興味を持ち始め、限られた時代に限定し勉強していこうかな…と思っています。

(私の場合は 神代の時代から神武天皇が成立前後 紀元前8～7世紀から 奈良時代 前後 8～9世紀？まで中心
に)大石さん LINE 祥雄 持ち場(保存場所)も設定してもらい、必要な項目を保存することも出来ました。

LINE 仲間は 増やしていくことは考えておりません。

最後にチャンスあればまたお会いできる日まで健康に留意して過ごしていきたいと考えます。

皆様も お元気に お過ごしください。有難うございました。

木場 祥雄

2022年5月29日(日) 18:00 木場祥雄 <ikomakoba81@gmail.com>:



昨日はお疲れ様でした。飛行機のトラブルで

だいぶ遅れたみたいですね？久しぶりの鹿児島はいかがでしたか？

木場さんとは兼ねて話す機会が無くて今回は楽しみにしていましたが短い時間でしたが
貴方の考えかたの一端がわかり楽しい時間を過ごす事が出来有り難うございました。

今度帰ってくる時は酒でも飲みながらゆっくりいろんな問題を語り合いたいですね

この歳になると今から何か新しい事を始めようと思っても億劫ですので目の前にある何か
に興味を持ちながら残りの人生を頑張っていけたらと願っています、



5月30日

大石です。

いよいよ5月もあと2日です。

そろそろ宿題の『オンライン通信5月号』まとめないと、今日の鹿児島は天候も良くないので、パソコンの前で一日中制作(整理)に費やそうと思います。

幸い巻頭文を永留氏にもらいましたので格好の良いプロローグになりそうです。

一方、コロナ禍騒ぎに代わってロシア  プーチン大統領の『ウクライナ  侵攻』という東ヨーロッパでの従来の小競り合いとは違う世界(グローバル)規模の問題に世界中のマスコミが意見噴出、我が八期オンラインも、「この歳になったら政治も経済も構いたくない」と言ってたけど、そういう訳にもいけなくなりました。

従って話題も意見も、今月号は「固い」内容が多くなりそうです。

...まあ出来上がりをお楽しみに...大石

○ 5月31日(火)



木場さんや本田さんも参加しての素晴らしい交歓ですね

23歳で亡くなられた竹下弥平が草された私擬憲法案は国民の側に立脚したものであったように感じます。

20歳くらいでまとめられたということは他にも同じような考えを持つ人たちがいたのでしょう。江藤新平も、同じような考えでした。

讒謗律や新聞紙条例で厳しく監視されている中でその私擬憲法案を掲載された朝野新聞は素晴らしい朝野新聞は、大久保利通を暗殺した犯人たちの「斬奸状」を掲載した唯一の新聞であったが5日間の発行停止になった。

富国強兵を急ぐあまり、専制君主的な国作りが進められたのであろうか？

=====

西山 和宏

=====

○今月はこれで終わります。28日の昼食会はまさに『八期オンライン通信ライブ会』でした。
大石

